

中央区交響楽団

入団希望者のための

「入団のしおり」

第19版

この度は中央区交響樂團をご見学、お問い合わせ頂き、まことにありがとうございます。
この「入団のしおり」は、私たちの音楽活動について一年を通じて簡単にご紹介するもので、見学に来てくださった方や入団希望者の方に、より深く中央区交響樂團をご理解頂きたいという願いのもと作成したものです。一通りお目を通して頂き、少しでも中央区公共樂團に興味を抱いて頂ければ幸いです。

また、わからないことなどございましたら、どの楽団員でも結構ですのでお気軽にお声をかけてください。

～ 目次 ～

1. はじめに	2
2. 年間行事	4
3. 合奏練習	4
4. 定期演奏会	5
5. 定期総会	5
6. 合宿	5
7. 冬のコンサート	6
8. 中央区交響樂團ならではの！	6
主な練習会場の案内図	巻末

1. はじめに

では最初に、中央区交響楽団について簡単にご説明致しましょう。

Q：「中央区交響楽団ってどんな団体？」

A：「私たちは、〈音楽する喜び〉を合い言葉に、楽器を持ち寄って演奏を楽しんでいるアマチュアのオーケストラ（以下オケ）です。学生、社会人、主婦と幅広い世代の人たちが集まって和気あいあいと音楽を楽しんでいます。日頃の合奏練習の成果は、年2回の演奏会で発表しますので、練習は楽しく、熱気にあふれています。」

Q：「中央区在住・在勤でないと入れないの？」

A：「そんなことはありません。団体名に中央区という区名が入っていますが、このオケは中央区が運営している団体ではありません。どこに、住んでいらっしゃっても、どこへ勤務されていても構いません。活動地域が中央区中心なんです。」

Q：「見学に来て、気に入ったらすぐに入団できるの？」

A：「はい、パートに空きがあり、手続きをとっていただき、パート員と運営委員会の承認が得られれば、すぐに入団できます。」

ただし、パートによっては、より我々のオーケストラのことを、よく知っていただいてから入団いただきたいという方針のもの、一定の回数（2回から4回程度）、楽器をお持ちいただき、合奏に参加いただく場合があります。これは、ご見学にいらっしゃった方が、未長く我々と一緒に活動いただけるかを知るためにも行っています。ご見学に来ていただいた皆様も、当楽団への入団をお選びいただけるのと同じように、オーケストラ側も、一緒に活動いただけるか？という観点で吟味させていただく場合がございます。とはいえ、決して演奏レベルという観点での吟味ではございません。（当楽団はオーディションはございません。）そうではなく、当楽団の運営方針をご理解いただき一緒に楽しんでいけるか？という観点ですので、気軽にご参加ください。」

それでは、『入団されたいという方』が、最初にすることからご説明致しましょう。
何かといいますと、「入団申込書」の記入です。

住所、氏名、連絡先などをご記入頂きますが、これらは「楽団員名簿」に記載するために必要となりますので、お差し支えのない範囲でご記入をお願い致します。

「入団申込書」は、入団を希望されるパートの人、または事務局長の堀内美都さん（チエロ）が用紙を持っています。

入団に際して、オーディションはありません。
入団金も必要ありません。

「入団申込書」を事務局長にお渡し頂きますと、必要に応じてパートや運営委員会などでの承認を経て、ご入団となります。

おめでとうございます！！

これであなたは中央区交響楽団の楽団員です。

中央区交響楽団には、新入楽団員の方ために、さらに詳しく楽団のことを知っていただくための「入団者のための楽団のしおり」を用意しております。同じパートの方よりお受け取りいただくか、ホームページの『楽団員のページ』からダウンロードしてください、そして、ぜひご一読のうえ保存しておいてください。

では次に、団費についてご説明致します。

楽団員のみなさんは毎月、団費を収めることになっています。

かかる費用は、ひと月あたり

高校生：1,500円 学生（ただし22歳以下）：2,500円
社会人：3,500円 です。

この団費、何に使われるかと言いますと、いろいろあります。

例えば、練習会場の使用料の支払い、楽譜代や指揮者・トレーナーへの謝礼などいろいろです。

オケの運営ってけっこうお金がかかるんです。はい。

団費のお支払い方法は簡単です。毎月若しくはまとめてでも結構ですので、団の銀行口座に振り込んで下さい。お支払いの開始月は、入団日の翌月からになります。

お金のお話しばかりで恐縮ですが、ここで私たち個人が年間でかかる費用を概算でまとめてみるとこうなります。

	学生（ただし22歳以下）	社会人
団費	2,500×12	3,500×12
定期演奏会費（概算）	15,000	22,000
合宿（2泊3日、概算）	20,000	20,000
冬のコンサート（概算）	15,000	22,000

とまあ、これ位はかかりそうです。団費以外の費用はあくまでも概算です。その年によって若干変わりますのでご了承ください。ただ、学生に対しては社会人より少し負担金額を軽くしています。

入団した後は、いろいろと不安があるかもしれません。でも、心配はご無用です。こんな時、頼りになるのはやはり同じ楽器のパートの人たちですよね。

各パートには必ずパートリーダーが1人います。このパートリーダーは、パートトップとは別に運営上の取りまとめ役として、いろいろと世話をやいてくれるはずですので、メンバーの紹介や、楽団についてもいろいろと教えてもらってください。それからこれが大事。パート譜面をパートリーダーからもらってくださいね。

また、楽団には2人のセクションリーダー（管打／弦）という、練習計画の立案、指揮者やトレーナーの先生の調整、練習会場の割り振りなどを行っている方がいます。こと練習に関して何か分からないことがあったら相談してみてください。

2. 年間行事

中央区交響楽団が行うイベントは次のようなものがあります。

5月	定期演奏会
6月	定期総会（定期演奏会終了後1ヶ月程度の間）
9～10月くらい	合宿（2泊3日）
11月	冬のコンサート
12月	中央区第九の会トリトンスクエア公演

3. 合奏練習

さて、ここで私たちの日々の合奏練習について触れておきましょう。

練習日時は、原則として毎週日曜日の13:00～16:30（但し、会場が取れなかった際は土曜日の夜間 18:10～21:00）ですが、都合により変更になることもあります。

場所は、主に中央区の区施設を利用しています。

主に利用するのは、

◆中央区

月島社会教育会館（Pあり）

日本橋社会教育会館（有料Pあり）

地域交流センター【清水ホール】（Pなし）

月島社会教育会館 分館 アートはるみ（Pあり）

などです。中央区の施設の予約が取れないときは、江東区の施設（古石場文化センター、森下文化センター）なども利用することがあります。巻末に練習会場の案内図を載せてありますので、ご参照ください。

合奏練習はたいてい午後ですが、できる限り午前中も場所を押さえるようにしていますので、午前中は個人練習やアンサンブル練習ができます。

また、自主的な活動として、この午前中の空き時間を利用して、弦・木管・金管セクション練習を行ったりもしています。

さて、ここで一つお願いがあります。

それは、練習を欠席するときのことなのですが、練習をお休みする際は、必ずご自分のパートリーダーか、セクションリーダーに連絡をお願い致します。

また、入団前に「練習ってどのくらい出ればいいのか？」とよく聞かれます。極論ですが、お答えとしては『全部』としかお答えしようがないのではないかと当楽団では考

えています。とはいえ、我々はプロではなく、仕事や学業や家庭など様々な環境のなかで参加するわけですので、練習に出られないことがあるのは仕方のないことだと考えています。

なお、お休みしてしまった練習についてのキャッチアップは、パート員や楽団員の協力をお願いしていますのでよろしく願いいたします。

4. 定期演奏会

毎年5月に行うコンサートです。いわゆるクラシックの定期演奏会ってやつですね。さてここで、この度入団されたあなたに是非知っておいて頂きたいことをお話し致します。

ああ～やだっ。またお金のことなんですよ。実は、演奏会を開くためにはたいへんなお金がかかってしまいます。会場費、エキストラ代、楽器レンタル代、運搬代などなど…。これらの経費を楽団員全員で負担しなければなりません。

ですから、「1. はじめに」の項で少し触れましたとおり、学生で1万数千円、社会人で2万円強程度の費用が演奏会前に特別徴収されるわけです。

もし演奏会間際に入団された方にはお気の毒とは思いますが、これも楽団員平等なルールとしてご理解頂きますよう、お願い致します。ただ、演奏会直前に入団頂いた方で、その回の演奏会には出演されないという方については「演奏会費」のお支払いの必要はありません。

5. 定期総会

定期総会といいますのは、定期演奏会が終わった後、翌月の6月に毎年開催されるオケ全体の会合のことです。ここでは、一年間の活動報告のまとめや、会計報告、次年度の役員選挙、コンマス、指揮者の選出などが行われます。また、必要に応じて規約の改正も行われます。

規約、そう、きやく。この団体には「規約」というのがあるんです。まあ、役員人事のことや、団費ちゃんと払ってね！！といったようなことがごちゃごちゃとうたわれているんですが、詳しくは「規約」を見てくださいね。こちらホームページからダウンロードできます。

6. 合宿

楽団の活動として日曜日の合奏練習やコンサートの他に、「合宿」という大イベントがあります。年に一回なのですが、9月～10月の土日、祝日を利用した2泊3日で行う音楽合宿です。

場所は、東京近郊の民宿で、音楽合宿設備の整ったところにお世話になっています。

ここはなかなか良いですよ。

「なにが？」

「デヘヘ。是非ご参加ください。そうすればわかります。」です。

まあ、音楽合宿の施設もバッチリ整っていますので、合奏、アンサンブル、個人練習など（もちろん宴会も）不足はございません。

ちなみに、合宿参加者には特別徴収がございます。（だんだん小さな声……）

7. 冬のコンサート

毎年11月に行われるコンサートです。この演奏会は6月とはちょっと趣向が違ったことも過去行ってきました。この冬のコンサートは、定演スタイルにこだわらずに楽団員の自由な発想で演奏会の構成や曲決めが行われることがあります。ここ最近、定期演奏会のようにいわゆるクラシックコンサートのような形式のことが多いですが・・・

過去、定期演奏会スタイルにこだわらない自由な発想の演奏会を計画したのはなぜでしょうか？

私たちが拠点にしている中央区には、下町としての人情豊かな風情があります。そんな雰囲気がいいためか、コンサートには毎回たくさんの地元のお客様が私たちの演奏を聴きにきてくれます。そうですねえ、ごひいきにしている方々は600名位いるのでしょうか。

そのような「お客様を大事にしたい」という気持ちから、地元のお客様に楽しんで頂きたい、形式にこだわらないポピュラーコンサート形式を開くことがあるんです。

8. 中央区第九の会演奏会

2006年から、晴海トリトンスクエアのオープンスペース グランドロビーにて、ベートーベン交響曲第9番を毎年演奏しています。中央区第九の会という、会にオーケストラとして中央区交響楽団が組織され、毎年、区内の合唱団や第九好きの皆さんと一緒に、第4楽章を演奏しています。なんと、この演奏会のリハーサル（GP）は、公開リハーサルという形で、普段一般の方がご覧になれない練習風景も公開しています。

9. 中央区交響楽団ならでは！

「中央区交響楽団ならでは」についてご紹介しておきましょう。

①とてもアットホームな雰囲気

練習はとても和やか、てんむすは名古屋か？

②練習後は飲み会へ直行。

練習会場近く、いろいろなお店へくりだします。じゃあ、早速行きましょうか？

③オリジナル曲を演奏できる（かもしれない！？）

楽団員の中には作曲・編曲を趣味にしている方が何人かいます。な、なんと、その趣味が高じて演奏会でオリジナル曲をお披露目しちゃった人がいるのです。その人の名は、黒沼 健さん（トロンボーン）です。第2回定期演奏会では「Stray Cat」と「Festive Overture」の2曲を“世界初演！！”してしまいました。今後もこんなスリリングなことがあるかもね！？

④楽団の公式ホームページ「L a r g o」を運営しています。

練習計画、今までの演奏会や合宿の記録などを見ることができます。

インターネットが使える方はアクセスしてみてください。

アドレスは <http://www.cso-arts.net/> です。

⑤メーリングリスト「ラルゴネット」(largo@cso-arts.net) もあります。

楽団員の多くの方が電子メールを活用して、メーリングリスト（ML）を形成しています。もし、あなたもメールアドレスをお持ちでしたら参加しませんか？

* * *

如何でしたか？ 楽団のことが少しでもおわかりになり、また、楽団の雰囲気伝わることができたのでしたら幸いです。

中央区交響楽団は、創立 20 年のオーケストラですが、演奏面も運営面については、まだまだという部分が多いです。だからこそ熱い人達を中心になって、いろんなことにチャレンジするエネルギッシュな団体でもあります。是非とも私たちと一緒に音楽をする喜びを味わっていきませんか。楽団へのご参加を心よりお待ちしております。よろしく願い致します。

おしまい

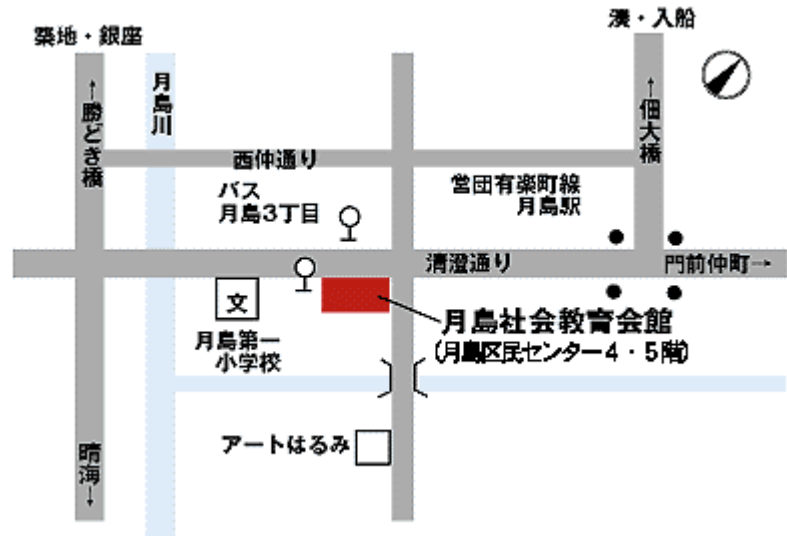
主な練習会場の案内図

◆月島社会教育会館

所在地：中央区月島4-1-1

電話：03-3531-6367

地下鉄「月島駅」下車 徒歩5分



都バス 月島3丁目徒歩0分

◆アートはるみ

所在地：中央区晴海1-4-1

電話：03-3531-9190

地下鉄有楽町線「月島駅」下車 徒歩10分

都バス 「晴海一丁目」下車

都バス 東京駅八重洲口-新川-深川車庫 「晴海一丁目」下車

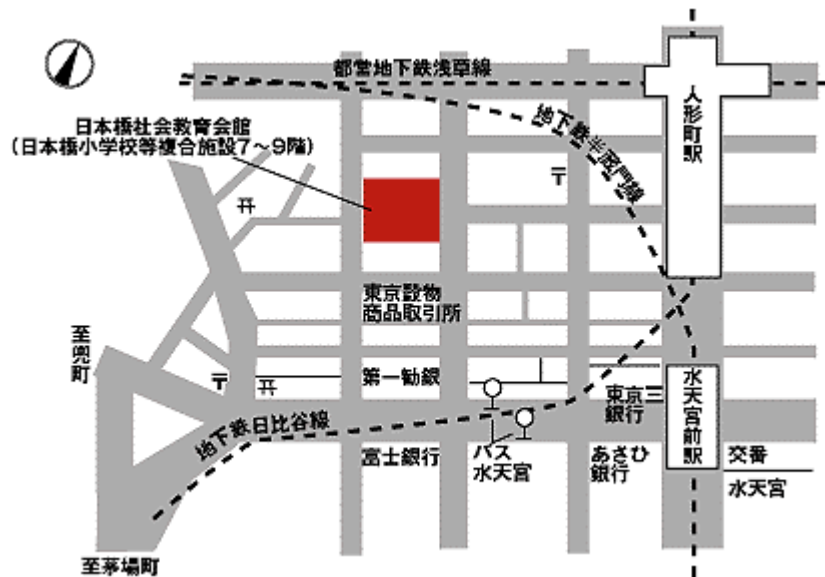


◆日本橋社会教育会館

所在地：中央区日本橋人形町1-1-17 電話：03-3669-2102

地下鉄「人形町駅」下車 徒歩3分

地下鉄「水天宮前駅」下車 徒歩5分



都バス 水天宮徒歩3分

◆清水ホール【地域交流センター】（清水建設さま本社ビル内）

※こちらの施設は、清水建設さまのご厚意により特別に使用させていただいております。

所在地：〒104-8370 東京都中央区京橋2-16-1

都営浅草線 宝町駅（A8出口）隣接 東京メトロ銀座線 京橋駅（6番出口）徒歩5分

JR線／東京メトロ日比谷線 八丁堀駅（A3・A5出口）徒歩10分



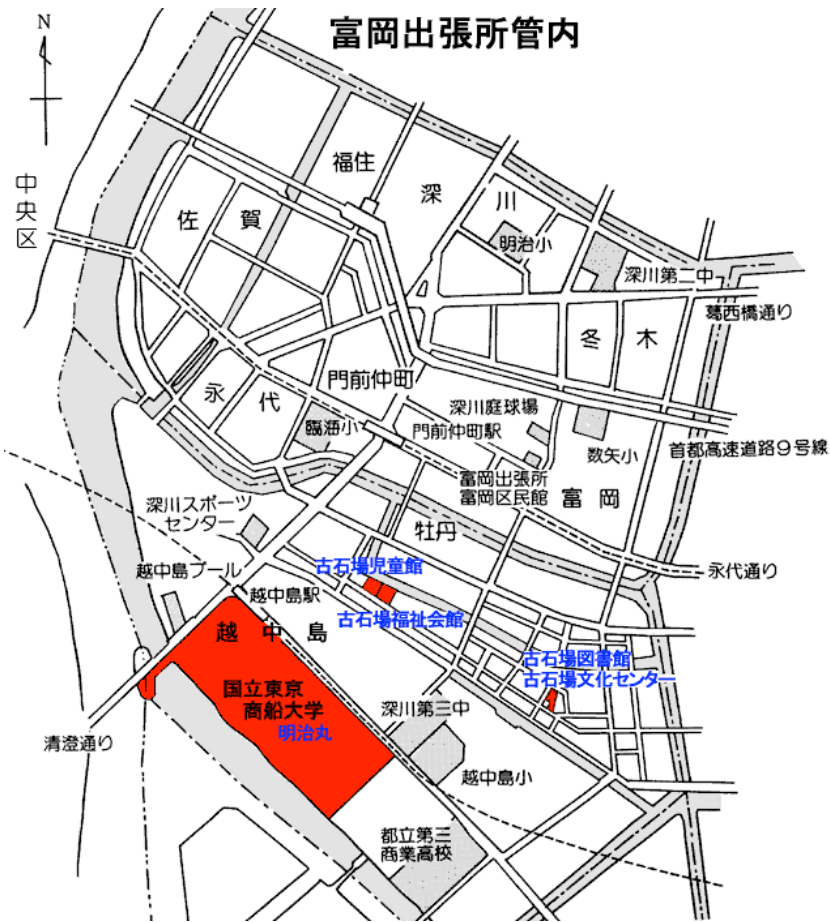
◆古石場文化センター

所在地：江東区古石場2-13-2

電話：03-5620-0224

地下鉄「門前仲町駅」下車 徒歩13分

地下鉄「木場駅」下車 徒歩15分



都バス「富岡一丁目」下車 徒歩7分

◆森下文化センター

所在地：江東区森下3-12-17

電話：03-5600-8666

地下鉄「森下駅」下車 徒歩10分

都バス「高橋・森下五丁目」下車 徒歩3分

白河出張所管内

